

【政治】

8 月 29 日：遼寧省党委の李希書記、大連市の「両先区」建設案を支持

8 月 29 日、遼寧省党委の李希書記は、大連市が上級組織である省党委に報告した「中共大連市委員会・大連市人民政府による産業構造が最適化された先導区と経済社会発展の先行区建設のスピードを速めることに関する意見（以下、「意見」）」に対し重要な書面指示を与え、大連市の提出した「意見」を支持した。これを受け大連市党委員会は全市に対して通知を発出し、李希書記の重要指示の精神を学習し貫徹するよう求めた。（14 日付大連日報 1 面）

11 日：唐軍書記、鳳凰衛星テレビの劉長樂主席と会見

11 日、唐軍書記は夏季ダボス会議参加のため大連を訪れた鳳凰衛星テレビ（フェニックステレビ）の劉長樂董事局主席兼行政総裁と会見した。劉主席は会見上、今後大連市との協力関係を更に強化し、大連市の経済社会発展の成果を積極的に PR し、大連市の改革・発展のために貢献していきたいと述べた。（12 日付半島晨报 A9 面）

14 日：唐軍書記、肖盛峰市長、中国交通建設株式有限公司の劉起濤董事長と会見

14 日、唐軍書記、肖盛峰市長は棒棰島賓館にて中国交通建設株式有限公司の劉起濤董事長一行と会見した。会見終了後、同社は市政府及び金州新区とそれぞれ協力取り決め署名し、交通インフラ整備等の分野において協力関係を深めていくことを確認した。（15 日付半島晨报 A12 面）

14 日：第 15 期市政府第 40 回常務会議開催

14 日、肖盛峰市長の主宰により第 15 期市政府第 40 回常務会議が開催された。会議は大連市人民代表大会の「2014 年度市本級予算執行とその他の財政収支についての監査活動報告」に対する審議意見を研究し、「大連市人民政府による監査業務を強化することに関する実施意見」を審議・採択し、今後の施策について確認した。（15 日付半島晨报 A12 面）

会議はさらに「2015 年大連ファッション博覧会」の準備活動等に関する聞き取りを行い、「大連市人民政府による集積回路産業の発展を促進することに関する実施意見」等を審議・採択した。（15 日付半島晨报 A12 面）

市政府、「大連市ハイテク企業育成政策实施方案」を公布

先日、市政府弁公庁はハイテク産業の振興とイノベーションの促進を目的とした新政策、「大連市ハイテク企業育成政策实施方案」を印刷・配布した。同方案によれば、政府は今後ハイテク企業等のデータベース化、研究開発費の税引き前控除、「科学技術創新券」の発行による経済的補助等の政策を展開し、ハイテク産業等の発展を推進していく。（15 日付新商報 A4 面）

15 日：唐軍書記、甘井子区党委中心组の「三嚴三実」第 2 テーマ学習会に参加

15 日、唐軍書記は甘井子区党委中心组の「三嚴三実」テーマ教育：第 2 テーマ学習・研究討論会に参加し、指導を行った。同学習会は、「党の政治規律と政治規則を厳守する」というテーマを中心とし、周永康、薄熙来といった重大な規律違反案件を反面教師とし、自らの思想及び実際の業務と結合させ、これまでの経験や認識について学習、意見交換を行い、今後の努力目標・改善措置を設定した。（16 日付半島晨报 A12 面）

15日：肖盛峰市長、中山区党委中心組の「三嚴三実」第2テーマ学習会に参加

15日、肖盛峰市長は、中山区党委中心組の「三嚴三実」テーマ教育：第2テーマ学習・研究討論会に参加し、指導を行った。同学習会は、「党の政治規律と政治規則を厳守する」というテーマを中心とし、周永康、薄熙来といった重大な規律違反案を反面教師とし、厳格な総括と反省を行い、教訓をくみ取って自らの思想及び実際の業務に生かしていくことを確認し、今後の努力目標や改善措置を設定した。(17日付半島晨報 A12 面)

15日：肖盛峰市長、都市環境の総合的改善政策の実施状況を検査

15日午後、肖盛峰市長は中山区、西崗区、沙河口区、甘井子区と高新区の街路 55 か所を視察し、各地区の都市環境の総合的改善政策実施状況に対し評価を行った。肖市長は無許可で路上営業をしていた屋台や散乱していた生活ゴミが無くなった事を高く評価し、今後ともこうした成果を更に強化し、都市環境改善の奥深い発展を推進していかなければならないと述べた。(16日付半島晨報 A12 面)

16日：肖盛峰市長、市公共行政サービスセンターにて調査・研究活動を実施

16日、肖盛峰市長は市公共行政サービスセンターにて調査・研究活動を実施し、中央政府の「改革を全面的に深化させる」指導グループが行った第16回会議の精神を貫徹し、実行に移していくよう指示し、行政審査制度改革の推進及び統一された公共資源取引プラットフォーム設立の速度を上げていくよう指導を行った。(17日付半島晨報 A12 面)

高新園區管理委員会の元主任、重大な規律・法律違反の疑いで当局の調査対象に

遼寧省規律検査委員会は、撫順市党委副書記・同市市長で元大連市高新園區管理委員会主任の樊慶偉が、重大な規律・法律違反の疑いで現在当局の調査を受けていると発表した。同氏は大連理工大学を卒業後同大学にて教鞭をとり、40歳で教職を離れ大連市情報産業局副局長に就任、その後2007年には高新園區管理委員会主任(副市長級)、更にその6年後には遼寧省撫順市長と、要職を歴任していた。(17日付半島晨報 A12 面)

大連市規律検査委員会、中秋節、国慶節を目前に腐敗防止のための通知を発表

先日、大連市規律検査委員会は、市内全域の党・政府機関、公的な社会団体、国有の企業・事業団体・金融機構、及び共産党幹部に対し、中秋節、国慶節期間中に公金を利用して贈り物、旅行、食事、遊び、冠婚葬祭等を行うこと厳しく禁止する旨の通知を発表した。大連市と市内の各区はそれぞれ24時間体制の監督検査チームを組織し、9月9日から10月11日までの期間中上述の組織・個人に対し徹底的な調査を実施する。(17日付半島晨報 A7 面)

17日：遼寧省党委第2次巡視チーム、大連市幹部らに対し大連市で行った巡視の結果等をフィードバック

17日、遼寧省党委第2次巡視チームの鄭福余隊長が大連市を訪れ、唐軍書記ら大連市幹部らに対し今年4月16日から6月12日まで同チームが大連市にて行った巡視結果のフィードバックを行い、また遼寧省党委の李希書記が巡視結果を聞き取った際に行った重要講話の精神を伝えた。唐軍書記はこれをうけ、フィードバックの内容を着実に実行に移し、反腐敗等の分野における取り組みを整理・改善していくよう関係各部門に対し要求した。(18日付大連日報 1 面)

【経済】

8日、10日：陳求発遼寧省長、夏季ダボス会議に参加した外国企業代表らと会見

8日及び10日、陳求発遼寧省長は夏季ダボス会議に参加したスイス再保険グループの藩瑞康世界合作主席、三菱商事株式会社の小島順彦取締役会長、ドイツ大手ソフトウェア会社 SAP 中国区の紀秉盟総裁とそれぞれ会見し、今後の協力関係と遼寧省に対する投資の強化等の問題について意見交換した。大連市の唐軍書記、肖盛峰市長らが会見に同席した。(12日付半島晨报 A9面)

9日：李克強総理、夏季ダボス会議出席の機会を利用し大連市各地を視察

9日、夏季ダボス会議参加のため大連を訪れた李克強総理は、自身が提唱する「大衆による創業、万民によるイノベーション」政策を実践している高新区の創業・イノベーション促進施設、大連船舶重工海洋工程公司、大連重工の工場等を視察した。遼寧省党委の李希書記、陳求発省長らが視察に同行し、総理に対し遼寧省の社会経済発展状況等に関する報告を行った。(14日付大連日報 1、2面)

11日：唐軍書記・肖盛峰市長、韓国ハンファグループの金東官総裁と会見

11日、唐軍書記、肖盛峰市長は夏季ダボス会議参加のため大連を訪れた韓国ハンファ（韓華）グループの金東官総裁一行と会見した。唐軍書記、肖盛峰市長は、今後大連市は中韓 FTA がもたらす効果の更なる拡大を目指し、戦略性のある新興産業、現代的サービス業等の分野において韓国商工業界との協力関係を深めていきたいと述べた。金東官総裁はこれに対し、同社は大連市との協力を非常に重視しており、今後金融保険、太陽エネルギー発電、化学工業等の分野で大連市との協力を望んでいると述べた。(12日付半島晨报 A9面)

11日：唐軍書記、夏季ダボス会議に出席した国内外の企業家らと会見

11日、唐軍書記は夏季ダボス会議参加のため大連を訪れたインフォシスリミテッド中国区のラング首席執行官、香港健坤国際ホールディングスの黄偉生董事長、米国 QMIS ファイナンスセキュリティーズコーポレーションの陳栄光董事主席、ファーウェイ（華為）の閻力大業務総裁と会見し、今後の協力関係等の問題について意見交換した。(12日付半島晨报 A9面)

11日：肖盛峰市長、夏季ダボス会議に出席した企業重役らと会見

11日、肖盛峰市長は夏季ダボス会議参加のため大連を訪れた野村證券の岩崎俊博副社長、プライウォーターハウスクーパース中国大陸・香港主管の共同経営者である王氏、デンマークヴェスタスグループの博飛高級副総裁、ドイツ DHL 東北アジア地区の陳耀東副総裁とそれぞれ会見し、今後の協力関係等の問題について意見を交換した。(12日付半島晨报 A9面)

11日：肖盛峰市長、フランスルアーブル市のエドワード・フィリップ市長と会見

11日、肖盛峰市長はフランスルアーブル市のエドワード・フィリップ市長一行と会見した。大連市とルアーブル市は1985年に友好都市関係を結び、以降30年に亘り多くの分野において協力プロジェクトを展開してきた。同市長は今回夏季ダボス会議参加のため大連を訪れ、ルアーブル市博物館が所蔵するナポレオン関連文化財の展覧会開幕式にも併せて出席した。(12日付半島晨报 A9面)

12日：大連市の8月消費者物価指数(CPI)、前年同月比で2.3%上昇

12日、国家統計局大連調査グループが発表した8月の大連市消費者物価指数(CPI)は、前年同月比で2.3%の上昇となった。統計によれば、8月の食品価格、非食品価格、消耗品価格、サービス項目価格は前年同月比でそれぞれ4.0%、1.5%、2.4%、2.2%の上昇となった。また、1月～8月までの数値を平均すると、前年同期比で1.6%の上昇となった。8月の食品価格は前年同月比で4.0%上昇し、消費者物価指数を約1.25ポイント上昇させた。中でも、生鮮野菜の価格は前年同月比で42.2%上昇した。水産物、鶏肉及びその加工製品、豚肉、穀物等の価格が前年同月比で上昇し、反対に卵、果物、牛乳及び乳製品、油脂等の価格が下がった。(13日付大連日報2面)

14日：唐軍書記、泰康生命保険の陳東昇董事長と会見

14日、唐軍書記は泰康生命保険の陳東昇董事長一行と会見し、今後の協力関係強化について合意に達した。同社は今後旅順口区にて「泰康之家」という健康・老人介護プロジェクトの投資・建設を進め、また同地において三級甲等医院を開設する予定。(15日付半島晨报A12面)

14日：肖盛峰市長、平安銀行の邵平総裁と会見

14日、肖盛峰市長は平安銀行の邵平総裁と会見した。また、両名は平安銀行と大連港集団による「モノのインターネット金融戦略協力協定」の調印式典に出席した。「モノのインターネット(Internet of Things)」とは、センサー等の働きを通してモノ、機械、人等の行動や自然現象を人手を介さずにデータ入力し、インターネットを通してそのデータを利用するという技術：当事務所注(15日付半島晨报A12面)

15日：大連市飲食業の最低賃金水準、前年比で5%上昇

15日、第1期大連市飲食サービス業労働組合連合会による第4回労働者代表大会が開かれ、市内で飲食業に従事する120名の労働者代表が「2015年-2016年度：飲食業賃金の特定項目における組織契約」を審議・採択した。当該契約によれば、飲食業界における18の主要職種の最低賃金水準は、今後前年比で5%上昇する。これは大連市政府が公布した2015年の最低賃金水準を21.3%上回るものであり、大連市飲食業界の調和のとれた安定的発展を促進し、飲食業従事者の合法的利益を保障していく役割が期待されている。当該契約は市人力資源・社会保障局に報告・登録された後、正式に発効する。(16日付半島晨报A21面)

17日：肖盛峰市長、大韓貿易振興公社(KOTRA)の中国総代表一行と会見

17日、肖盛峰市長は大韓貿易振興公社(KOTRA)の鄭光泳中国総代表一行と会見した(KOTRAは日本のJETROに相当する韓国政府系機構：当事務所注)。KOTRAは1994年に大連韓国貿易館を開設し、中韓企業のために業務コンサル、貿易促進の支援等のサービスを提供してきた。肖盛峰市長はKOTRAが大連市と韓国企業の交流促進のために果たしてきた貢献に感謝し、中韓FTAの締結と東北再振興戦略により、大連市と韓国工商界が協力関係を深めていくための舞台は更に大きくなったと強調した。双方は国境間電子ビジネスの更なる速度での発展、中韓両国によるバイの貿易拡大等の問題について意見交換を行い、合意に達した。(18日付大連日報1面)

南方航空、国慶節期間中に日本、韓国線を増便

南方航空大連支店は国慶節大型連休期間中の需要を満たすため、日本及び韓国線の増便を決定した。増便されたフライト情報は以下の通り（全て中国時間）。また、同社は9月30日から10月7日の期間に大阪、名古屋線を増便し、韓国清州線を新設する見込み。（16日付大連日報4面）

9/30、10/2、16	<u>大連・ソウル線</u>	17:30 大連発	18:30 ソウル着
		20:05 ソウル着	21:05 大連着
10/1	<u>大連・成田線</u>	08:00 大連発	10:45 成田着
		11:45 成田発	14:50 大連着

【社会・文化】

12日：夏季ダボス会議開催期間中、市内の空気レベルは最良の基準に到達

大連市環境保護局が12日に発表した情報によれば、大連市が夏季ダボス会議の開催に向け環境汚染源となるリスクのある企業に対し厳密な検査を行い、また主要な汚染源である企業に対する監督・管理態勢を強化した結果、夏季ダボス会議開催期間中、市内の空気レベルは「ダボスブルー」と呼べるほどの良好な状態を保っていたことが分かった。大連市環境観測センターの観測データによれば、8日から11日までの期間中、市街区域のPM2.5の平均濃度は1平方メートル当たり16マイクログラムであり、また12日の市街区域における午前1時から13時までのPM2.5の平均濃度は1平方メートル当たり10マイクログラムであった。これらはいずれも一日平均値の1級標準に符合するもの。（13日付大連日報2面）

14日：「中国最も優れた都市ランキング」発表、大連市が全国第4位に

14日、米シンクタンクのミルケン研究所は「2015年中国最も優れた都市ランキング」を発表し、大連市は成都、上海市、天津市に次いで大型都市の第4位にランクインした。このランキングは、第2級行政区以上の中国国内266都市を対象に、同時期における就業者数、賃金水準の伸び、域内総生産、外国直接投資、高付加価値産業の実力等を比較して評価したもの。（17日付半島晨报A7面）

2015年大連ファッション博覧会、19日からスタート

2015年大連ファッション博覧会が、大連世界博覧広場及び大連星海会展中心にて19日から22日まで行われる。今年度の博覧会にはプラダ、フェラガモ、ドルチェ&ガッバーナといった世界のトップブランド7社が参加し、2016年春夏ファッションの傾向を来場者に紹介する。また、大連の地元企業93社が参加する商品販売キャンペーンも同時に行われる予定。（17日付半島晨报A18面）

市政府、医薬・衛生体制改革を深化させるための実施意見を公布

16日、市政府は記者会見を開き、先日公布された「医薬・衛生体制改革を深化させることに関する実施意見」に対する分析・説明を行った。大連市衛生・計画生産委員会の責任者によれば、当該「実施意見」は、一般市民の医療費による負担を減少させ、医薬・衛生分野において長い時間をかけて形成された多くの矛盾を解決し、大連市の実情に符合する基本医療・衛生制度を打ち立てることを目標としているという。実施意見は体制改革の成否を左右する「公立病院の総合改革」に関しても任務を明確にしておき、関係各部門に改革実現のための各種施策を採ることを要求している。（17日付新商報A4面）

【日本関連報道】

14日：第7回日本商品展、9月25日から開幕

中国国際貿易促進委員会及び大連市政府の共同主催により、「第7回日本商品展」が大連世界博覧広場において9月25日から27日まで開催される。今年の商品展には、全国約40の都道府県から集まった190社余りの日本企業（日本資本の企業を含む）が出展予定。（15日付半島農報A9面）

14日：抗日戦争勝利70周年を記念して行われた詩・文章応募活動の授賞式開催

14日、抗日戦争勝利70周年を記念して行われた詩・文章応募活動の授賞式が開催された。当該応募活動は市党委宣传部、市文化広播局、大連日報社、大連テレビ局、市中国文学美術界連合会が主催したもので、応募は今年4月初めから7月末まで行われた。全国各地から応募された詩・文章は400作品に及び、その中から50作品が受賞作品として選出された。（15日付大連日報2面）

大連市中国国民党革命委員会、老兵士を対象とした学習交流活動を開催

先日、大連市中国国民党革命委員会（以下、民革）は抗日戦争に参加した同委員会の老党员を招待し、学習交流活動を開催した。一同は習近平総書記が中国人民抗日戦争及び世界反ファシズム戦争勝利70周年記念大会にて発表した重要講話の精神を学習し、民革党员としての業務的、理論的、そして制度的自信を更に高め、大連市共産党委員会を中心としながら、今後とも民革党员が積極的に市の改革開放と現代化の建設に身を投じていくよう導いていくことを確認した。（15日付大連日報2面）

15日：沙河口区、抗日戦争勝利70周年を記念した美術・書道作品展を開催

15日、沙河口区中心小学校にて抗日戦争勝利70周年を記念した美術・書道作品展が開幕し、書画、絵画、篆刻など計66の作品の展示が行われた。同区はさらに大連市作家協会の劉東副主席を招いて「読解と作文」座談会を開催し、児童の「中国の振興のために読書をする事」に対する興味を呼び起こした。当該作品展は「文化5進計画」のひとつであり、同計画は同区における文化活動の目玉として5年連続で開催されている。（16日付大連日報2面）

15日：市党委老幹部局、抗日戦争に参加した老幹部を招いた座談会を開催

15日、市党委老幹部局は、中国人民抗日戦争・世界反ファシズム戦争勝利70周年を記念する抗日戦争老幹部座談会を開催し、市内を代表する400名余りの老幹部が出席した。一同は習近平総書記が中国人民抗日戦争及び世界反ファシズム戦争勝利70周年記念大会にて発表した重要講話の精神を学習し、意見交換を行った。（16日付大連日報2面）

大連市中日友好協会が成立

市民政局の承認を受け、大連市にて中日友好事業に従事する企業・事業団体及び個人の志願者により構成される専門的・地方的・非営利的な社会団体「大連市中日友好協会」が、この度正式に成立しその運営を開始した。（市レベルでの中日友好協会成立は大連市が全国で初めて：当事務所注）（17日付新商報道A9面）

16日：「血肉で築く万里の長城・民族の魂」テーマ音楽会開催

16日、抗日戦争勝利、大連解放、及び中国民主促進会成立70周年を記念し、中国民主促進会大連市委員会、市文学芸術界連合会、及び市音楽家協会が、「血肉で築く万里の長城・民族の魂」をテーマとする声楽音楽会を大連交通大学の講堂にて共同開催した。音楽会では、抗日戦争期の代表曲や旧ソ連等国外の代表的反ファシズム作品が歌い上げられた。(17日付大連日報2面)

17日：「旅順大虐殺-侵略日本軍による虐殺の罪の証拠展」スタート

17日、抗日戦争勝利70周年を記念し、大連市文化広播影視局が主催し、旅順日露監獄跡地博物館と旅順万忠墓記念館が開催を請け負った「旅順大虐殺-侵略日本軍による虐殺の罪の証拠展」が、旅順日露監獄跡地博物館にてスタートした。当該特別展は、「日清戦争前の旅順口」、「日清戦争の爆発」、「旅順陥落」、「旅順大虐殺」、「反侵略・反虐殺」、「忘れがたき旅順万忠墓」の6つの内容で構成され、200点以上の貴重な歴史写真と文献資料が60余りのパネルに掲載され、日清戦争時の旅順陥落の悲惨さを全面的に反映したものとなっている。当該特別展の展示は12月17日まで行われる。(17日付大連日報9面)

(注) 9月12日～9月18日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。